

小泉製麻株式会社



黄麻・合成樹脂事業 主力製品

○本社所在地：兵庫県神戸市灘区

○事業概要：黄麻・合成樹脂事業 | 産業用纖維製品、緑化土木建設資材、業務用液体容器、農業用資材 など / 不動産賃貸事業、スポーツ・レジャー事業

○常時使用する従業員：114名
(2025年5月時点)

○現在の売上高：93億円
(2025年5月期)

○法人番号：7140001003329

○Web：
<https://www.koizumiseima.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役社長
小泉 康史

"挑戦と工夫を重ねた資材"で社会をより良くしたい

私たちは、少子高齢化やインフラ老朽化、気候変動といった社会課題に対し、小泉製麻らしい工夫を加えた資材を提供することで、より良い未来の実現に貢献していきます。社員一人ひとりの挑戦を後押しし、ステークホルダーに信頼され、成長し続ける企業を目指します。地域社会への貢献、社員の成長と働きがいを大切にしながら、着実に売上高100億円という目標の実現を図ってまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2028年に売上高100億円の達成を目指す。

2024年度の売上高93億円から、年平均2%の成長を継続的に実現することで目標達成を目指す。

課題

- 付加価値創出による成熟市場での差別化強化
- コスト構造の見直しによる収益性の向上
- DX推進を通じた生産性・業務効率の最大化
- 若手や現場幹部の育成による人材ポテンシャルの発揮
- 海外市場における販路拡大の加速
- 多様な働き方への対応と働きがいのさらなる向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

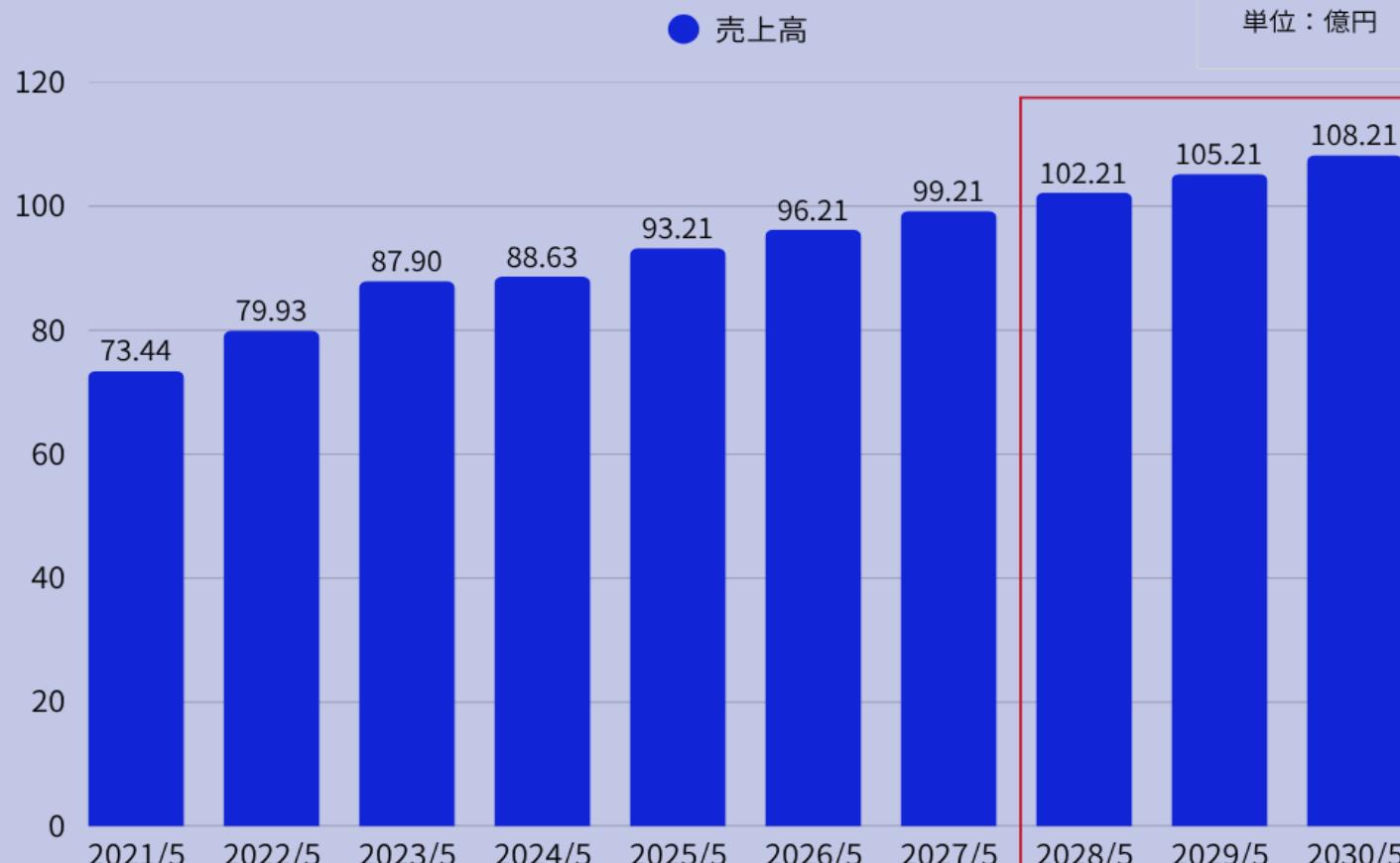
目指す成長手段

- 社会課題解決に資する製品群の強化（インフラメンテナンス・農業・物流資材、減andra製品）
- 海外マーケットへの参入強化（IPM・バイオ商材、インフラメンテナンス資材市場の調査・推進等）
- ECによる新たなサプライチェーン構築
- 生産性向上を目的とした工場DX・省力化投資の実施
- 若手・現場幹部層の育成とキャリア支援による組織基盤強化
- 企業ブランディングの推進
- フェアで持続可能なサプライヤー関係の構築

実施体制

- 各重点領域（製品開発・海外展開・DX推進・人材育成など）にプロジェクトリーダーを任命し、現場主導で具体策を実行
- 成果・進捗を共有・振り返り、全社員が同じ方向を向いて取り組める仕組みを構築
- リーダー層にはテーマ責任を持たせ、進捗と成長が評価・登用に直結する仕組みを導入
- 全社一体の“文化”として定着させることを目指す

売上高100億円実現の目標と課題



100億達成

当社は、

- ①社会課題に対応した製品開発
- ②海外市場への本格参入
- ③生産性向上を実現するDX投資

の3本柱を軸に、収益力と競争力を高めます。

製品開発では、減プラスチック資材、インフラ補修・農業・物流分野の高付加価値製品を強化。

海外市場では、IPM・インフラメンテナンス資材など成長性の高い領域を中心に、市場調査・販路開拓を加速します。

さらに、生産現場のDX化や省力化投資を進め、付加価値の高い製品を安定的に供給できる体制を整えます。

これらの取り組みにより、2028年に売上高100億円を達成し、「挑戦と工夫を重ねた資材で社会をより良くする企業」としてさらなる成長を続けてまいります。